

フランス夫婦財産法

幡野弘樹 = 齋藤哲志 = 大島梨沙 =
金子敬明 = 石綿はる美

担当編集から

日本の民法における夫婦財産に関連する規定は10か条ほどですが、フランス民法典では約200か条もあり、精緻な法制度を有しています。フランスの夫婦財産法を知ること、日本法の解釈に役立つだけでなく、今後の立法に向けての議論の参考になるでしょう。

また、フランスには、婚姻でも内縁でもない、「パクス」という非婚姻カップルに関する法制度があります。パクスの内容は是非本書で確認してみてください。日本にパクス類似の制度はないのですが、日本における同性婚などの議論に大きな示唆を与えるのではないのでしょうか（ちなみにフランスでは同性婚は既に認められていて、パクスは異性カップルも同性カップルも利用できる制度です）。

フランス夫婦財産法を通じて、今後の日本の婚姻制度やカップルに関する法制度のあり方について考えてみると、また違った景色が見えてくるかもしれません。（F/I）

Index

本書の内容に関連する条文を中心に、フランス民法典の条文訳も抄録しています。

序論 夫婦財産法序説

第1部 夫婦財産法総則

第1章 基本的財産制

第2章 夫婦財産制の類型とその選択

第2部 法定夫婦財産制 ——後得財産共通制

序章 法定共通制序説

第1章 3つの財産体それぞれを構成する財

第2章 財産の管理

第3章 共通制の終了

第3部 約定夫婦財産制

第1章 約定共通制

第2章 別産制

第3章 後得財産分配制

第4部 非婚姻カップルの 財産的帰結

第1章 パクスの財産的帰結

第2章 内縁の財産的帰結

付録 フランス民法典条文訳【抄】

Droit français des régimes matrimoniaux

フランス夫婦財産法

幡野弘樹・齋藤哲志・大島梨沙・金子敬明・石綿はる美



フランス夫婦財産法の 現在の姿を示す

フランスにおいてはカップルの財産関係の規律に関する様々な制度が緻密に設計されている。
フランス法研究だけでなく、日本法の現状の理解や今後の展望を考えるうえでも重要なフランス夫婦財産制度の全体像を一覧する。

有斐閣

用途			対象			
学習	教養	研究	学部	LS	法曹	一般



2022年3月発売／336頁／定価6600円（税込）
A5判／上製